

まちの話 題

ペトロ岐部の列福を祝う集い 11月2日(日)・みんなかん

「ペトロ岐部と187人殉教者列福式」(11月24日・長崎市)が行われるのを前に開催された集いには、主催した国見の歴史と文化を高める会(石本堅一郎会長)の関係者ら約70人が出席。一足早くペトロ岐部の列福を祝いました。

ペトロ岐部は国見町出身のキリスト教徒で、江戸時代に日本人として初めてエルサレムを訪問し江戸幕府に捕らえられ殉教。昨年、ローマ法王から死後にその徳と聖性が認められ「福者」に列せられました。



▲国見ふれあいコーラスのみなさんが、「道標」など3曲を披露



◀講演会では、絵画「ペトロ岐部の生涯」を描いた洋画家の村田佳代子さん(鎌倉市)が、作品に込めた思いを紹介

第11回活力ある森林・古代の森づくり植樹祭

11月11日(火)・弥生のムラ・安国寺集落遺跡公園

人と森との融和をめざして開催された植樹祭には、市内の林業関係者ら約200人が参加。主催者の矢野丈夫東国東郡森林組合長、野田侃生市長が「貴重な緑の遺産である森林を整備し後世に引き継ぐことがわれわれの責務です」とあいさつしました。

この後、弥生のムラが、緑に囲まれた市民の憩いの場となることを願って、市木のクスノキやエドヒガンなど約400本の苗木を参加者全員で植樹しました。



大恩小学校が菊のプレゼント

11月5日(水)

大恩小学校の6年生の皆さんが、今年も大切に育てた鉢植えの菊を市役所と市養護老人ホーム松寿園に届けてくれました。同校では、地域の皆さんの指導で全校児童が菊作りに取り組んでおり、毎年、市役所に菊を届けてくれています。ありがとうございました。



▲菊を届けてくれた大恩小学校の皆さん(左から)藤原ひとみ校長、正成夢子さん、木ノ本雄人くん、石川裕平くん、石川正行PTA会長